第７回 読売新聞西部本社旗争奪
小学生ソフトボール福岡地区リーグチャンピオン大会

開　催　要　項

【目　　的】 福岡市内及び近郊の小学生ソフトボールリーグの成績優秀チームが集まり、福岡地区の頂上を決する大会。
また、大会を通じて交流を深め、子どもたちの健全育成を図る。

【日　　時】 平成 22 年 12 月 4 日(土)、5 日(日)

1 日目	集合時間・受付	8 時 30 分（ソフトボール専用球場）
	開会式	9 時 00 分（ソフトボール専用球場）
	試合開始	10 時 00 分
	パート表彰・抽選	全試合終了後（ソフトボール専用球場）
2 日目	試合開始	9 時 00 分
	表彰式	14 時 00 分（ソフトボール専用球場）（予定）

【会　　場】 雁の巣レクリエーションセンター
軟式野球場 8、9、10、11、ソフトボール専用球場
【主　　催】 読売新聞西部本社
【主　　管】 福岡市少年ソフトボール連盟
【協　　力】 福岡市ソフトボール協会
【後　　援】 福岡市、福岡市教育委員会、スポーツ報知西部本社
【協　　賛】 内外ゴム株式会社、福岡ソフトバンクホークスマーケティング株式会社
株式会社読売西部アイエス、株式会社共同写真企画
【対　　象】 福岡市内及び近郊のリーグ戦における成績優秀な 32 チーム
【参 加 費】 １チーム　8,000 円
【表　　彰】 優勝・準優勝・第 3 位・第 4 位　ベスト 8（パート優勝）
個人表彰（最優秀選手賞・優秀選手賞・敢闘賞 2 名）
参加賞（参加全チーム）

※組み合わせは、11 月 19 日(金)午後 7 時 30 分より、読売新聞西部本社で行われる監督･主将連絡会議にて公開抽選いたします。

【問合せ先】 **同大会事務局**
福岡市少年ソフトボール連盟　事務局長：山川 益幸
〒812-0854　福岡市博多区東月隈 3 丁目 13-6
TEL･FAX 092-503-3908　　携帯 090-8762-5434
ＵＲＬ　http://fjs-info.net/
E-mail　renmei@fjs-info.net

○試合方法

1）トーナメント方式により各パート代表を決定し、3回戦以降は再抽選を行う。
2）試合は7イニングとするが、70分を過ぎると次のイニングには入らない。（時間優先）
3）同点の場合にはタイブレーカーを適用する。
4）タイブレーカーは2イニングまでとし、同点の場合には抽選とする。
5）5イニング以降7点差が生じた場合には、得点差によるコールドゲームを適用する。
6）試合中、雨などの為、中止の場合には、5イニング以上終了していれば試合は成立する。
なお同点の場合、及び5イニングを終了していない場合には、再試合とする。
7）試合規則は、2010年、日本ソフトボール協会の規則に準ずる。

○大会規程

1）チーム編成は、リーグ戦での単独チームとする。リーグ選抜でのチーム編成、または複数チーム混合のチーム編成は認めない。
2）ベンチ入りは、参加申込書に記載した監督、コーチ、スコアラー、及び登録選手20名とする。
3）登録選手の変更は、認めない。
4）不正行為(参加資格違反、二重登録、他人名義の出場等)の場合、大会本部に確認の上、試合中であってもすべて没収試合とする。
5）出場チームは、必ず監督によって引率され、選手、保護者、全ての行動に対し責任を負うこと。
6）出場チームは、スポーツ傷害保険に加入しておくこと。
7）競技中の事故については、主催者側は一切責任は負わない。
8）当日雨天の場合でも、出場チームは現地集合のこと。
（雨天等の為、中止の決定は会場にて大会責任者が現地にて審判団と協議の上行う。）
9）出場選手は控え選手を含め、すべてオーダー表に氏名・フリガナを記入の上、4 部提出すること。（オーダー表は大会本部が用意する）
10）キャプテンは、前の試合4イニング終了時にオーダー表4部を持って、試合グランドに集合のこと。
11）試合球は、教育検定『2』号球 内外ソフトボール を使用する。（主催者側が用意する）
12）バットは日本ソフトボール協会公認1号2号及び1・2号兼用バットとする。
13）金属スパイクとセラミックスパイクの使用は禁止する。（ゴムスパイクは可）
14）試合中及び投球練習中、捕手は必ず公認マスクを使用し、キャッチャー・ヘルメット及びスロートガードを付けること。
15）打者及び走者はヘルメット着用のこと。コーチャーボックスに入る場合にもヘルメットを着用のこと。
16）監督及びコーチは、選手と同一ユニホームで30番、31番、32番の背番号をつけていればコーチャーボックスに入る事ができる。
17）試合中の不正行為についての抗議は、試合終了までとし、終了後は一切受付けない。

18）試合中の抗議は、監督のみとする。
19）タイム、及び抗議でグランド入る時は、ウインドブレーカーは着用しないこと。
20）試合中のファウルボールはベンチ側で処理すること。
21）審判は、日本ソフトボール協会公認審判員で行う。
22）試合終了後のあいさつは、ホームプレートで審判と選手が行い、ベンチを早く次チームにスムーズに空け渡すために、それ以外での挨拶等は行わないこと。
{試合の進行をスムーズに行うため(オフィシャルルール・審判必携事項)}
23）予選パートの優勝チームは、2回戦終了後にソフトボール専用球場に集合すること。
3回戦以降の組合せは、初日の全試合終了後、ソフトボール専用球場にて抽選を行う。

○その他の注意事項

1）応援は、他チームの模範となる態度をとること。
2）応援は、選手の激励だけで、相手チームへのヤジや個人攻撃などは禁止する。
3）試合以外で会場の施設を破損した場合は、そのチームが弁償すること。
4）たばこの吸い殻及びジュース缶、食事の食べがら等のごみは、各チームで必ず持ち帰ること。
5）公園内は火気厳禁のため、ストーブ・コンロ等は絶対に使用しないこと。

○救急車要請時の注意事項

各チームで練習中の事故、病気等で救急車を要請する場合には、事前に大会本部(090-3194-0854)または管理事務所(092-606-3458)へご連絡ください。
公園内では救急車を誘導する義務がありますので、必ず事前連絡を守ってください。

○雁の巣レクリェーションセンターでの特別注意事項

下記のことは、各チームとも厳重に守ってください。
一般の自転車ロード利用者から、多数の苦情が寄せられている状況です。
⑴グラウンド以外でのフリーバッティングは禁止する。
⑵ノック、トスバッティング、キャッチボールの練習をする場合は、自転車ロードへボールが行かないように方向を考慮する。
また、この場合は特に、指導者及び保護者が3名以上指導にあたること。
⑶自転車ロードには、練習道具、荷物、イスなどを置かないこと。